

《沿革》

明治37年3月	「大阪図書館」開館
明治39年12月	「大阪府立図書館」と改称
昭和25年8月	「天王寺分館」開館
昭和49年3月	「天王寺分館」廃止
昭和49年4月	「大阪府立図書館」を改組、旧本館を「大阪府立中之島図書館」に改称 「大阪府立夕陽丘図書館」発足
昭和56年3月	「大阪文化問題懇話会」の提言
平成元年2月	「新府立図書館建設基本計画策定委員会」の報告
平成2年度	「新府立図書館基本設計」策定 「新府立図書館システム基本設計報告書」策定
平成4年度	「新府立図書館実施設計」策定
平成4年11月	コンピュータシステム開発着手
平成5年1月	建設工事着手
平成7年9月	建設工事竣工
平成8年3月	「大阪府立夕陽丘図書館」廃止、特許関係資料を商工部へ移管
平成8年5月	「大阪府立中央図書館」発足
平成8年5月10日	「大阪府立中央図書館」開館
平成13年7月	大阪府立図書館ホームページ開設（Web-OPACの公開等）
平成22年5月5日	大阪府立中央図書館内に「国際児童文学館」開館

《一年のあゆみ》 平成30年度

6月18日	大阪府北部地震(休館日)、軽微な被害はあれど当日中に復旧
7月1日	中央図書館所蔵雑誌の協力貸出(試行)開始
7月27日	平成30年7月豪雨の被災住民に対する利用者登録を開始
7月28日	台風12号接近、東部大阪地域暴風警報発令により臨時休館
8月11日	「手話落語」をはじめて開催
8月23日	台風20号接近、東部大阪地域暴風警報発令により臨時休館
9月4日	台風21号接近、東部大阪地域暴風警報発令により臨時休館
9月19日	平成30年北海道胆振東部地震の被災住民に対する利用者登録を開始
9月30日	台風24号接近、東部大阪地域暴風警報発令により臨時休館
11月3日	「見て、聴いて、さわって楽しむ読書の世界」をはじめて開催
12月14日	来館者アンケート実施(～12月24日まで)
12月28日	図書館情報システム機器の更新(～1月4日)
1月4日	『日本十進分類法新訂10版』の導入
2月1日	中央図書館所蔵雑誌の中之島図書館への貸出本格実施
2月1日	教職員ポータルサイトでの教職員への予約多数本の寄贈呼びかけ開始
3月11日	中之島図書館所蔵雑誌の中央図書館への貸出(試行)開始
3月26日	遠隔地返却の試行開始(府内7市町)